



かわちながの 働ライフ

KAWACHINAGANO HATA-LIFE

河内長野市で働く若者の仕事と暮らし

17

やりがいを感じられる場づくりを
ワークメイト聖徳園たくまりよういちの託園たくま遼一さん

障がい者の生活を支える福祉サービスを提供する社会福祉法人聖徳園しやうとくえんに入職して2年目、ワークメイト聖徳園で職業指導員として勤務する託園遼一さん。身近に教育関係者が多く、人に指導したり関わったりする仕事をしたという思いから同法人に入職。

大学で農学部だった知識を活かし、職場では障がいのある利用者さんに花や野菜などの栽培作業を中心に支援しています。水やりや手入れ、出荷作業などを通じ、役割分担しながらみんなで良い商品をつくり上げています。「利用者さんと育てた花が売れた時や、コミュニケーションが進み冗談を言い合えるようになった時はうれしいですね」とはにかみながら話してくれました。

一方で、栽培が思うようになりかす苦勞する時もあります。が、個々の能力に応じた役割をまかせたり、持ち場を変えたりすることで対応しています。「利用者さんの適性を考えるのは難しいですが、一人一人が能力を発揮できる仕事を提供したい。枠にはめることなく、臨機応変に柔軟に対応することを心がけています」と語る託園さん。



取材協力

社会福祉法人聖徳園
ワークメイト聖徳園

小山田町379-13 (☎ 55-6568)
<http://www.shotokuen.or.jp>

障がいのある方々が仕事を通じて社会参加を図り、生活の自立と向上につなげるための福祉サービスを行っています。今年で創設35年。利用者さま、地域のみなさまと共に事業に取り組み、これからの河内長野市の魅力を創造していきます。園内の喫茶店もご利用ください。



休日は自然を満喫しています

趣味は自転車、登山、キャンプなどアウトドアが中心です。北アルプスや金剛山、岩湧山に登ったり、淡路島や滝畑ダムなどをサイクリングしたりと今までいろいろなところに行きました。最近は、家庭菜園でパプリカやきゅうり、柚などの栽培を楽しんでいます。野菜だけでなくガーデニングにもはまっていて花の文化園にもよく行きます。自然と接することが大好きなので、これからも河内長野が自然豊かで暮らしやすく活気あふれるまちであってほしいです。

